

## WNTwitアプリケーションカスタマイズ設定マニュアル

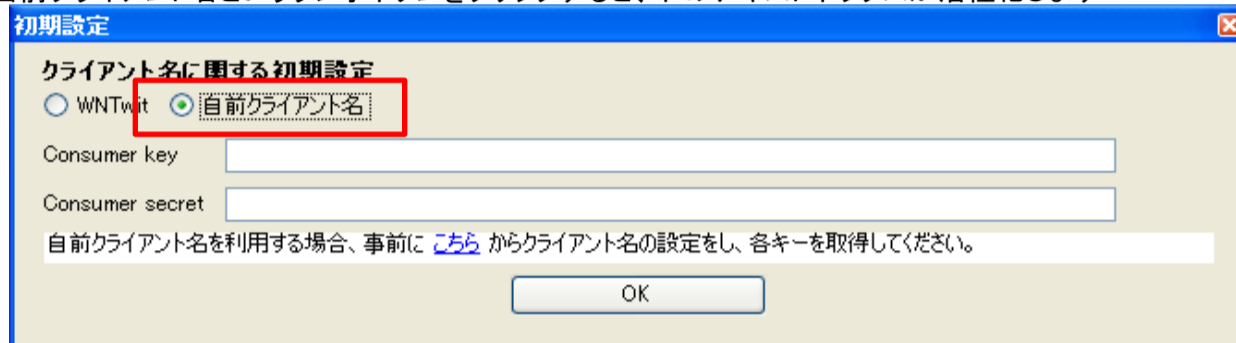
### ■Twitterクライアント名の変更について

・アプリケーションを初回起動すると、設定画面が起動します。

※2回目以降は設定画面は出ません。出したい場合は、WMTwit.xmlという設定ファイルを削除してください。

こちら からクライアント名の設定をし、各キーを取得してください。' An 'OK' button is at the bottom." data-bbox="116 115 638 218"/>

・自前クライアント名というラジオボタンをクリックすると、下のテキストボックスが活性化します



[こちら](#) というリンクをクリックして、Twitter側でクライアント名の設定を行います。

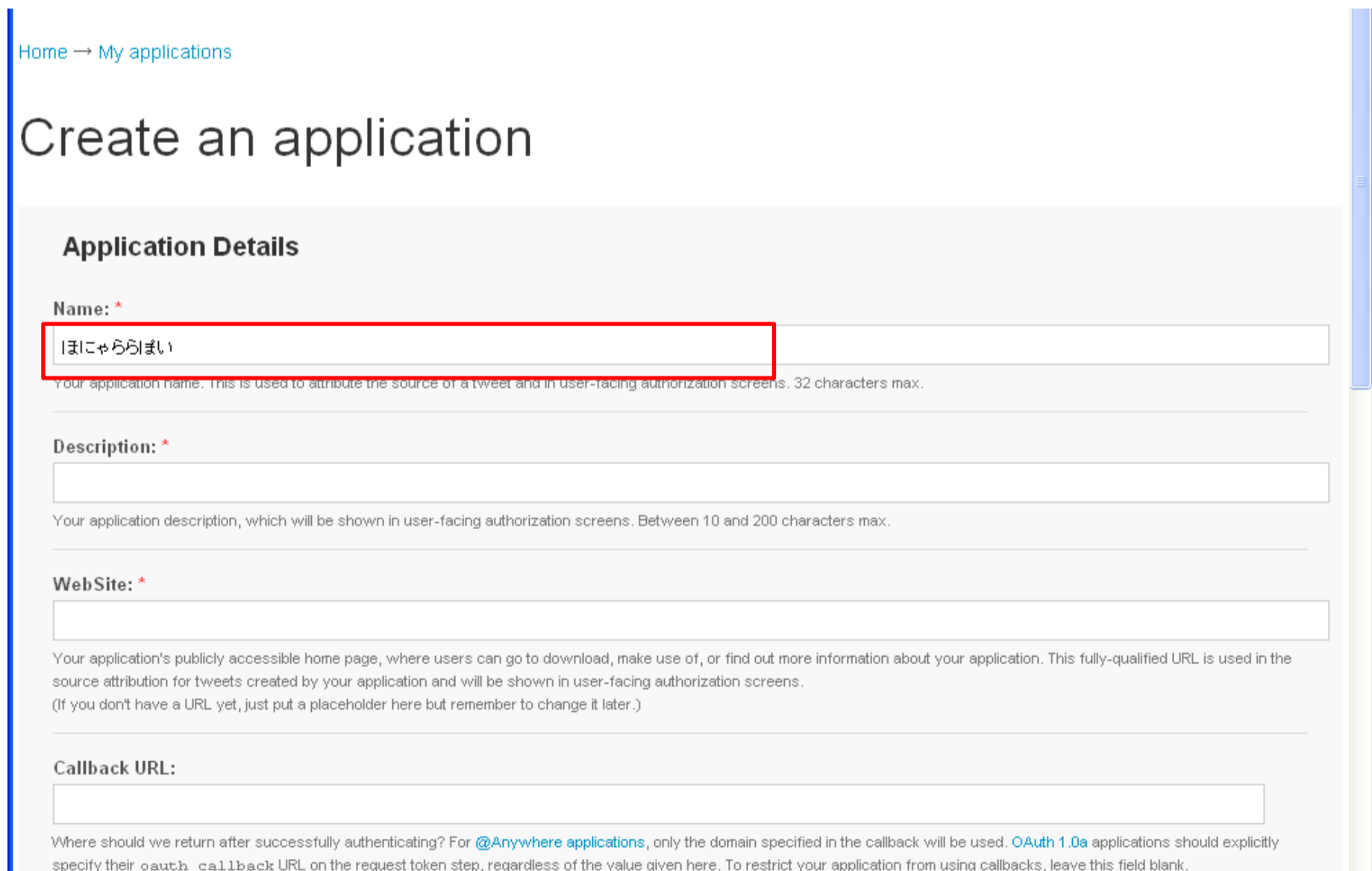
Twitterにログインし、



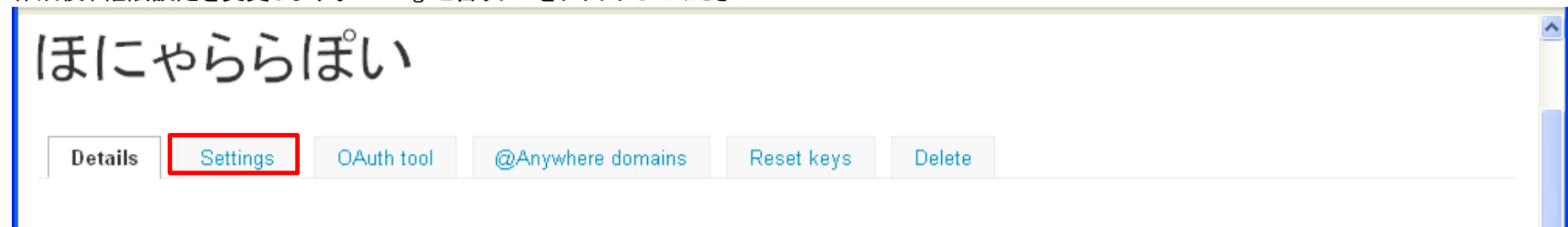
Create a new applicationボタンをクリックします。

・Nameに表示させたいクライアント名、Descriptionに説明、WebSiteにクライアント名をクリックした場合にリンク先となるURLを設定してください

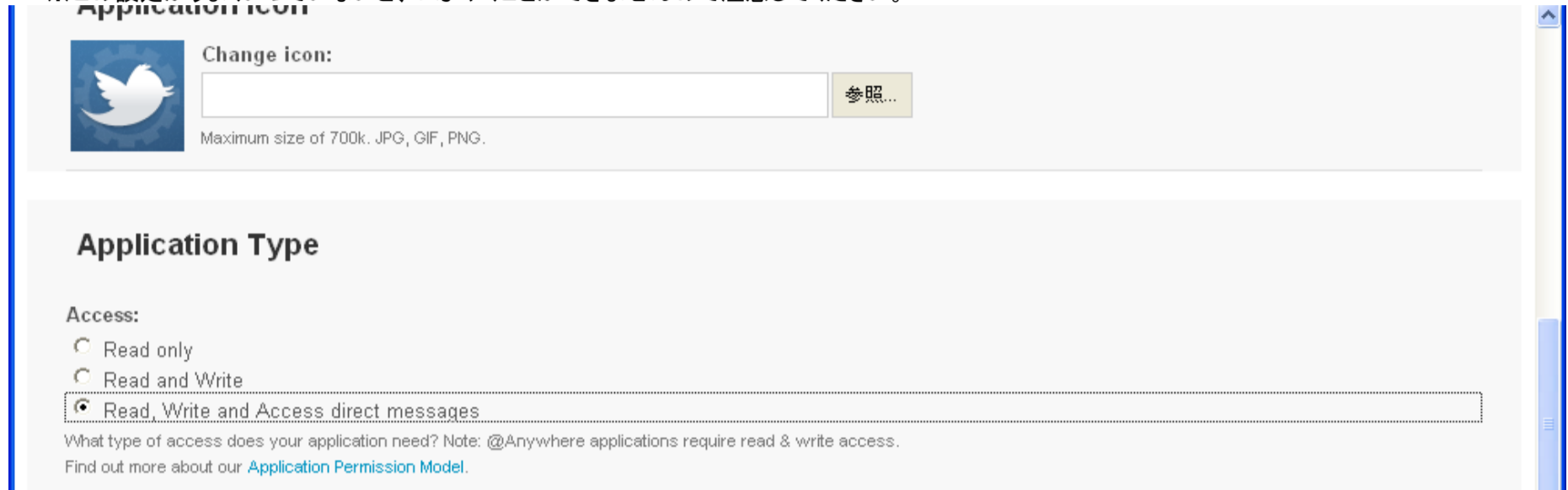
※CallbackURLは空値でOKです (Webアプリケーションでないので不要です)



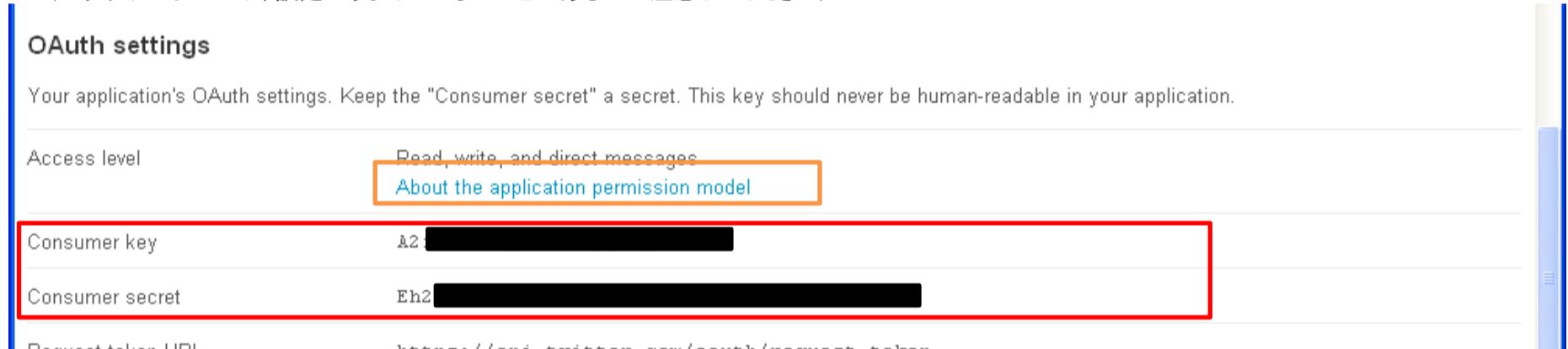
作成後、権限設定を変更します。Settingsと言うタブをクリックしてください



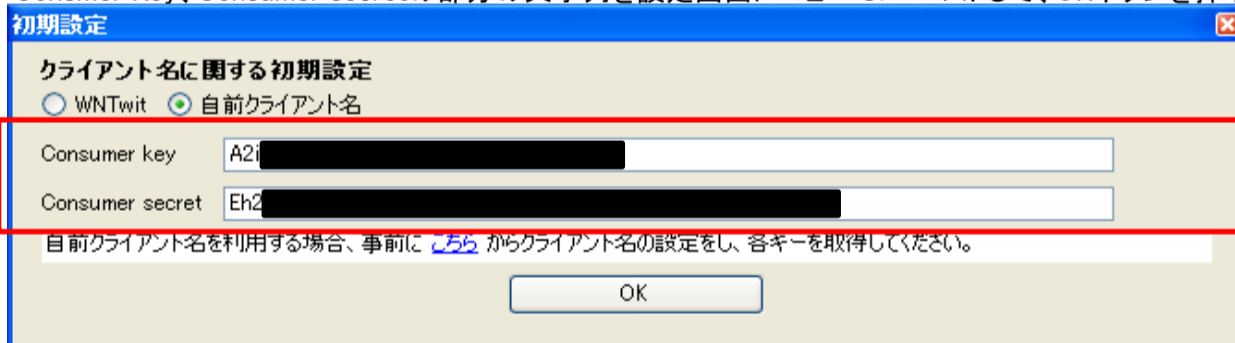
Application Typeを「Read, Write and Access direct messages」に変更して、更新してください。  
※この設定がうまくいっていないと、つぶやくことができませんので注意してください。



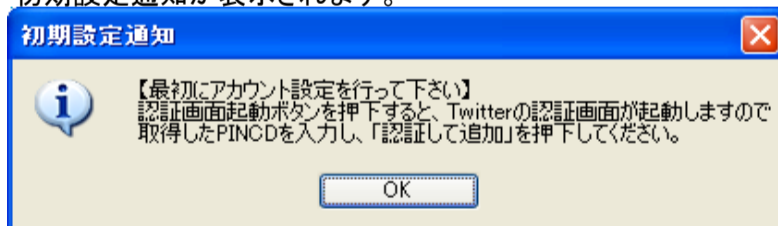
設定後、必ずDetailsタブで、設定が「Read, Write and Access direct messages」になっていることを確認してください。  
(ブラウザによっては、設定がうまくいかないことがあるので注意してください)



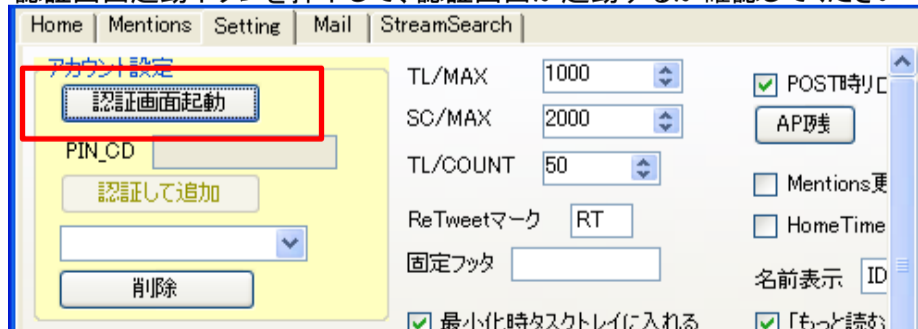
Consumer Key、Consumer secretの部分の文字列を設定画面にコピー＆ペーストして、OKボタンを押下します



初期設定通知が表示されます。



認証画面起動ボタンを押下して、認証画面が起動するか確認してください



※認証画面が起動しない場合、設定が失敗しています。  
最初からやり直してみてください。  
やり直しても駄目な場合は、F/W設定等で接続できない可能性があります。  
F/W設定を見直してください。

認証して、PINコードを取得して、PIN\_CD入力→認証して追加を押下することで、  
自前クライアント名でのつぶやきが可能となります